



**ことしも暑い夏がやってきました。
皆様のまちづくりへの熱いご意見をお聞かせください。**

2部構成で報告します

第1部

第1部では、昨年の報告会でご意見をいただいた「市立小中学校普通教室へのエアコン設置」に関する議会としての取り組みについて報告します。

具体的には、

- ①「市立小中学校普通教室へのエアコン設置に関する決議」可決までの経緯について
- ②議会決議可決後の経過についてなどを報告する予定です。

報告します。

具体的には、

- ①世界遺産候補の本市構成資産について
- ②三川坑跡の保存・活用に関する基本計画について
- ③三川坑跡の保存・活用に関して議会が行った決議について
- ④基本計画が決定されるまでのスケジュールについて
- ⑤（仮称）第5次総合計画の策定や位置づけ等について
- ⑥市民意見の反映及び市議会の関与などについて

などを報告・説明する予定です。

第2部

第2部では、三川坑跡の保存・活用に関する基本計画についてと（仮称）第5次総合計画について

追跡!! 学校のエアコン

平成26年度第1回定例会において、一般会計補正予算のうち、がんばる地域交付金（地域活性化・効果実感臨時交付金）充当事業として、特別支援学校の15教室に空調設備を設置するため、3,500万円が計上され、全会一致で可決しました。

市立小中学校への空調設備設置については、市議会において①平成26年度中にも整備計画を市民・議会に対し示すこと②有利な財源等の確保ができれば前倒しして整備すること③緊急性のある普通教室には有利な財源等の確保とは別に優先整備を検討することの決議をしており、今回、がんばる地域交付金の活用が可能になったことや、特別支援学校は体温調整のうまくいかない児童生徒等が在籍しているが、必要最小限の教室にし

か空調設備を設置していないことなどから、普通教室9室と特別教室6室の合計15教室に、設置されることとなりました。

所管する市民教育厚生委員会へは、今後の予定として6月中旬から9月中旬まで全校で普通教室気温調査を行い、結果を参考にしながら様々な観点からの検討を行い、26年度中に設置計画をまとめるという報告も行われました。

これらを受け、同委員会では有利な財源があった場合、すぐに設置できるよう設置計画の策定に向け早急に取り組まれたいとの意見・要望を、定例会の委員長報告の中で述べました。

今後も、議会として3つの決議事項が実現されるよう注視して参ります。

委員間討議の近況

〔総務委員会〕

5月に行った行政視察について委員間討議をしました。今回視察した中で、兵庫県尼崎市の取り組みは、マイナスイメージの払拭や人口減等の課題改善のために、尼崎版シティプロモーションを策定されており、委員間でも関心が高く、熱い議論を交わしました。

中学校給食の進捗状況

〔市民教育厚生委員会〕

6月5日の委員会で、中学校給食の進捗状況についての報告を受けました。今後、中学校の給食受入施設を含め、給食センター新築工事等を本年12月までに完工させ、その後、27年1月から3月にかけて給食センターの試運転や厨房機器の操作研修等を行う予定となっています。

大牟田市備蓄基本方針

〔都市環境経済委員会〕

6月6日の委員会で、大牟田市備蓄基本方針について説明を受けました。この方針は、発災から3日間を想定した自助・共助・公助による備蓄のあり方を定めるもので、市は、市民等による備蓄意識の向上に向け、多様な手段を用いて普及啓発を推進します。

市民の声を施策に反映させる仕組みなどを視察

〔議会改革特別委員会〕

4月に福島県会津若松市議会と福島県郡山市議会を視察しました。

市民との意見交換会（本市では議会報告会）で出された意見等を政策に生かすサイクルが緻密につくり上げられており、本市議会でも参考となる取り組みでした。